

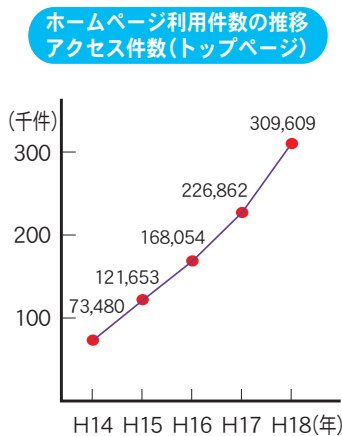


「市長への手紙」にお答えします

寄せられた意見の一部を紹介します

市のホームページには、皆さまから市政に対する質問などを受け付ける場として、「市長室」を設けており、この中に「市長への手紙」のコーナーを設置しています。このコーナーでは、市内外の皆さまからの質問や提案、要望を市長へ届けることができます。市長は、皆さまから送られてきたメールに目を通し、合わせて担当課が作成した回答案に必要な場合には、見解などを書き加えています。それを投稿者へメールで返信しています。

昨年1年間に134通もの手紙が寄せられましたので、この内容の一部を紹介します。



昨年の傾向

市民が生活する中で、さまざまな課題を市長へ尋ねることが多くなっています。

生活に密着したごみの問題や環境に関する課題のほか、少子化に伴い、子どもや学校に係わる関心が多くなっています。投稿もこれらの項目に対するものが増えています。

投稿者を分析してみると

投稿者を年齢別に区分してみると、最も多いのは30歳代で40人、次が40歳代の32人となっています。

また、2回、3回と複数回利用されている人もいます。なお、市外からの投稿者が36人いました。

具体的な意見と回答(概要)

(質問) 乳幼児医療について

(回答) 市の乳幼児医療制度は、福岡県公費医療制度に基づき、3歳未満児を対象に、乳幼児期における疾病の早期発見と、治療を促進し、乳幼児期の子どもを持つ家庭にとっては、経済的に大きな援助制度として広く定着しています。

平成19年1月1日より、3歳未満の初診・往診料の自己負担が公費負担とする予定です。

また、平成20年4月1日より、国は患者負担軽減措置として、2割負担を3歳未満から就学前まで拡大する予定です。

(平成18年8月)

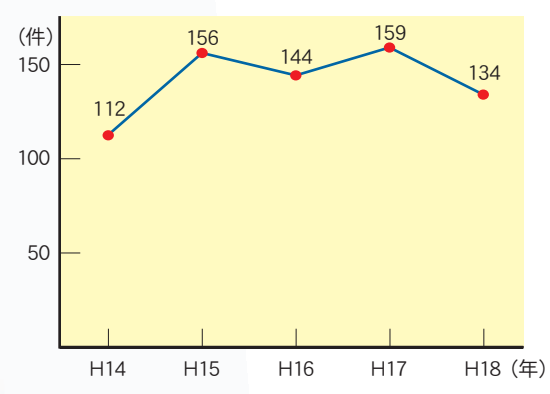
(質問) 市内でも外国人を見かけることが多くなってきました。どれくらい外国人が住んでいるのでしょうか？

(回答) 市内に日本語学校が平成16年4月に開校しました。

各国の留学生を受け入れ、日本語教育と大学進学への準備教育を行う学校です。中国、インド、パングラディッシュなど合計75人の留学生が勉強していますので、そ



「市長への手紙」件数の推移



市長への手紙分野別件数

分野	件数
学校・幼稚園	15
ごみ・環境問題	9
健康・保険年金	8
まちづくり・コミュニティバス	8
人事・職員	7
福祉	7
生涯学習	7
道路	6
公園	5
ホームページ	4
介護保険	4
交通安全	3
予算・財政	3
個人情報保護	2
子育て	2
商工振興	2
議会	2
農業	2
あすてらす	2
税	2
その他	13
計	113

投稿内容を分析してみると

寄せられた内容を分野別に分けてみると、左表のようになり、「学校・幼稚園」が最も多い15件となり、「ごみ・環境問題」などの項目が続きます。

なお、要望のみで、回答を要しないものが31件ありました。

市政に反映するものも

身近な問題を気軽に市政へ提案できるのも「市長への手紙」の魅力です。投稿の中には市政に対するさまざまな提案もあります。今後も、有益なご提案をお願いします。

公式ホームページとモバイル版を運用中です

市では、市の公式ホームページとこの内容から日常的に必要な事項をまとめた「モバイル版」を運用しています。

モバイル版では、生活に密着した休日の診療機関やイベントなどを掲載していますし、各社の携帯電話に対応したものとさせていただきます。一度アクセスしてみてください。ホームページアドレス（モバイル版も同じ）
<http://www.city.ogori.fukuoka.jp/>

ういう学生を見かける機会が多いのではないかと思います。

学校側も学生に対し、日本のお祭りなど、地域の行事に積極的に参加するようにしたいと考えています。地域の皆様にもご理解いただき、暖かい目で見守っていただきたいと思います。

なお、市内には2000人の外国人が在住しています。市としても、外国人との交流や留学生を受け入れることで、市民の国際理解の推進を図っているところです。

（質問）公園の遊具が、壊れて危険な状態です。

（回答）さっそく、市内の地域運動広場の遊具を一斉点検し、修理させて頂きました。

今後は、点検回数を増やし、ねじの脱落、破損がないように万全を期したいと思えます。また、利用者の皆様からのご意見は、事故防止には欠かせないものがございます。

今後ともご協力、ご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

（平成19年1月）
 「市長への手紙」に関するお問い合わせ先 総務課文書・広報係 ☎
 72・2111（内線242）